

出石高校3年生の荒木茉莉さんは、平成28年8月、「久々比こりプロジェクト」で但馬高校生の夢ステージ(主催・兵庫県の但馬夢テーブル賞を受賞しました。絵を描くことと豊岡が好きだという荒木さん。「何か地元貢献できることはないかな」と、中学校からの友人・関岡 優さんと共に、イラストレーターを作成し、Twitterなどで但馬地域の情報発信を行っています。キャラクターは、コウノトリゆかりの「久々比神社」と「こうのとりのり」から

「久々比こり」と名付けられました。手には「非時香菓」といわれている橘を持っています。4月には、主催者として出石まちづくり公社に働き掛け、出石城跡周辺でコスプレ(アニメ作品等の仮装)イベント「アリス」を開催。菓子祭前日祭では、オリジナル缶バッジを配布するなど、積極的に活動しています。荒木さんの将来の夢は、豊岡で経営者として地域に貢献する仕事をする。自身の進路と地域発展を絡めて考えて頑張っています。



荒木茉莉さん 関岡 優さん

地元愛・コウノトリ愛で 豊岡に貢献を

まつり
荒木茉莉さん(18歳)下宮



Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



▲5m超えの記録も!「丸太投げ大会」

第22回奈佐森林公園まつり 新緑の中、自然を満喫!

5月28日、奈佐森林公園(目坂区)で「第22回奈佐森林公園まつり」が開催され、約800人の来場者でにぎわいました。

遊歩道を散策するスタンプラリーや木工細工、魚のつかみ取りなど、自然を満喫できる多様な催しや、地元の手打ちそばや農産物の販売などが行われ、参加した子どもたちは「自信作が作れた!」「自分で捕まえた魚はおいしい!」など大満足。

楓の杜(竹野町林)のブースでは「丸太投げ大会」を開催。一抱えもある大きな丸太を投げて飛距離を競うもので、優勝賞品は豚肉2kg! 次々と塗り替えられていく記録に、会場は大いに盛り上がりました。

オープンガーデン神鍋高原

地元の良さを再確認するきっかけに

5月27~29日、第2回オープンガーデン神鍋高原が開催され、県内外の多くの花の愛好家らが個人や団体の庭などを楽しみました。

花で飾られた庭やこぼれ種の庭、裏山の竹林を借景した庭など、19カ所が公開された他、カフェやランチ店も参加。来観者は地元の水や食材で作ったコーヒーやランチなども堪能し、ガーデンコンサートの音色が響く中、1日を通して若葉の緑が目にしみる神鍋高原を満喫しました。

同実行委員会代表の原 清美さんは「神鍋高原はとても魅力的な地域。地元の方に良さを再確認してもらい、みんなで地域を元気にしていくきっかけになれば」と期待を込めていました。



▲丹精込めて作られた庭を楽しむ来観者



環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。

